

南阿蘇村商工会

■第4回アラカンフェスタ出店

3月11日(土)、福岡国際会議場にて第4回アラカンフェスタが開催されました。昨年度に続き、村商工会のブランド化事業である「みなみあそくらしのめぐみ」が出店し、南阿蘇の加工食品を中心に販売、PRを行いました。出店には、(株)はくすいの物産館自然庵から2人ご協力いただき、3人で出店を行いました。本イベントは、「60歳からの輝くセカンドライフのために」をテーマに、磨く、暮らす、学ぶ、働く、遊ぶ、終活、食べるなど、ヒント満載の企業ブースで生き方の新発見をお手伝いするものです。

また、アラカン爆笑寄席、森永卓郎氏のトークショーなども行われ、セミナー会場に入りきれない程の受講希望者が押し寄せるなど、大盛況でした。

販売を行うなかで、「地震に負けずに頑張ってください」、「南阿蘇に遊びに行きます」などといった言葉を掛けていただくこともあり、昨年度購入し定期的に購入しているといったリピーターの方ともお話しすることが出来ました。

しかし、福岡県では、少しずつ熊本地震の光景が忘れられつつあります。村商工会としては、あくまでも自然豊かで人情味溢れる魅力の詰まった村、南阿蘇をPRしていきたい、再び南阿蘇へお越しただけのように今後も本事業を継続していきたいと考えています。



南阿蘇 消費者 相談室から Vol.50

皆さま、こんにちは。今回は昨年度の相談状況や最近の事例などを紹介します。

平成28年度の相談件数は26件、そのうち、契約に関する相談が17件、借金に関する相談が1件、その他の相談が8件でした。男女比は、半々で、高齢者の相談が多いものの、20代〜60代まで幅広く、年代は分かれています。契約内容については、インターネットの接続サービスのトラブル、インターネット通販によるトラブル、ひかり電話の勧誘トラブル、架空請求などがありました。その他の相談内容は、熊本地震に関するものが多かったです。また、町村連携体制のおかげで、数件ですが、月、水、金曜に開いている高森町の相談室を利用された方もおられました。

最近では電話勧誘販売による健康食品の強引な送りつけが発生しています。曖昧な返事をする、悪質な事業者は契約とみなして商品を送ってきます。特に高齢者の独り暮らしの方が狙われています。必要ない時は「いりません」と、はっきり断りましょう。また、古着の回収と言いつつ家に上がりこみ、貴金属を欲しがると、押し買いも発生しています。基本的に事業者を家に上げてはいけません！

悪質事業者は手を変え品を変え、消費者を狙っています。今年度も引き続き、高齢者向けの啓発講座を行っていますので、老人会の会合など、お集りの機会には、ぜひ、お声かけください。

■巡回相談日

5月9日(火) 本庁舎会議室

【お問い合わせ】
南阿蘇消費者相談室
Tel (67) 2244
相談日 火曜・木曜日
午前10時〜午後3時
旧久木野庁舎